

－ 改善箇所説明図 －



□ 内は交換部品を示し ☆は追加部品を示す

エンジン水温センサのハーネスにおいて、固定方法が不適切なため、エンジンの振動等により素線が、被覆内で断線する場合があります。そのため、そのままの状態で使用を続けると、エークヒタリレーが ON-OFF を繰り返すことにより接点が溶着し、エークヒタが異常加熱するため、最悪の場合、エークホースが焼損するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、水温センサのハーネスを点検し、断線しているものはハーネスとエークヒタリレーを新品に交換する。また、当該ハーネスを延長し、追加ステーを用いて適切に固定するとともに、エークヒタに温度ヒューズを追加する。

識別：対策済み車両には、追加ハーネスにテーピング位置確認の緑テープを貼り付けてある。